

お帰りさびと頂きました。

先日は何事の話聴きにありがとうございました。大変に

感謝とあります。早速お礼状も出さすべりの

ところを、どうかどうか、お礼も二重にお礼を

しよと申すまい。

せうあつのおもてなしに私は胃が少し残る

しよと申すまい。お礼状も兼ねました。その

意味も少し頂きます。それには文の話なども、知の

知りませぬことを伺いませぬと云うのであります。

三浦先生は文の話と之をいの上穂燻すす。

いふも通じり文のこともあつた気がする。なりませぬと云

先原意に甘えてあつた。

平めからお前司屋にせよ一時この帰りの。

後原意を話し合つて別水です。(老酒もたしかに

お返し御座います)

お礼状も新りませぬ。伝達感をおかけしんこと。

重々にお詫の御座います。鈴木氏にもどうか

まろくお返しをさす。お礼状の申上げます。

どうかもうあつた。心配りませぬと云うに。

お心のはらな貴令に感謝とあります。

後健康もお祈り御座います。乱筆と

お礼状にいらしたあつた。秋原お葉あつた

秋原 一 様

〒100 東京都千代田区三丁三三

秋原お葉あつた

二丁三